

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R1技術提案評価支援システム改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石原 康弘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和1年9月2日
契約の相手方の氏名及び住所	富士通エフ・アイ・ピー株式会社 東京都港区芝浦1-2-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	46, 239, 600円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	46, 508, 000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、工事に関する技術提案書の審査事務処理の効率化を図るため「技術提案評価支援システム」の各種機能及びセキュリティ強化に伴う改良を行うものである。 本システムは、工事に関する技術提案の技術審査結果の登録や評価結果の帳票作成、提案者への評価結果の通知、評価に対する説明要求等の事務処理や入札・落札状況等のデータを適切かつ迅速に行うことを目的に構築され、技術提案の審査事務処理の手続きに特化した汎用性のない重要なシステムであり、総合評価落札方式の運用方針の変更等を伴うシステム改良について、対応を行わなければ業務の遂行が著しく困難となる。 よって、本業務を適切かつ確実に履行するためには、高い信頼性が求められるとともに、高度なシステム構築の知識や経験があるだけでなく、関東地方整備局の電算環境を把握したうえで、改良を行わなければならないため、本システムの構成を熟知し、システムに関する幅広い知識と経験を兼ね備えた技術を有する者に行わせる必要がある。 このため、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている唯一の者である富士通エフ・アイ・ピー株式会社を特定者とし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。 公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、富士通エフ・アイ・ピー株式会社と契約を行うものである。
備 考	会計法第29条の3第4項 政府調達に関する協定 第13条第1項(b) 国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第13条第1項第2号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。